
とあるプリーストの受難

環

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とあるプリーストの受難

【コード】

N8629M

【作者名】

環

【あらすじ】

ドッペルゲンガーからの、宛ての無い人探し開始。

？

街へ戻って来ると、同じギルドのメンバーが狩りから帰ってきていた。

「よう、今日は早いな」

「あらリヒト、こんにちはー」

座り込んでいた騎士・ゼロとダンサー・リーナに早速、相談し始める。

…勿論、ドッペルゲンガーからの依頼ということは伏せて。

2

「……なるほど、人捜しねえ」

「ああ、多分プリーストになってるはず」

「おっけー、私も狩場でそういう子見かけたら聞いてみるわー」

悪いな、と軽く会釈すると二人は顔を見合わせて怪しい笑みを浮かべた。

「…な、何だよ？」

「ふふふ…だってリヒトがいきなり女の子探してくれ、だなんてね」
「…」

「…やっぱり勘違いされてるよチクシヨー。」

「酷いわりヒト、アタイというものがありながらあっ！」

「そんなんじゃないよ、あとゼロのお姉言葉キモいわww」

「…やばい、このままココにいたら絶対オモチャにされる。」

「そんなじゃ…頼むわ」

「はいはい」

未だにくすくす笑うゼロとリーナに見送られ、俺は街のはずれに向

かって歩き出した。

目指すは即席でパーティ狩りをする人間が集まる広場だ。

にわかに騒がしさのある広場。

そこは今日も、様々な職の人間がパーティ募集やギルドメンバー募集をかけている。

「とりあえず人が集まる場所…って言ったらココだよなあ」

一通り見回してみると、何人がプリーストも座っている。色や髪型はまちまちだが、まずは聞いてみるしかない…よな…？

「あの、すみません」

チャットを開いている一人のプリーストに話しかける。

…元々俺は知らない人間、しかも女の子に話しかけるのは得意じゃない。(むしろ苦手)

何よりナンパに間違われたら厄介だ。

何とかナンパではない、と訴えつつ…転職前にゲフェンダンジョンへ通ったかを聞き込む。
その繰り返し…

20人ほどに聞き込んだが…残念ながら空振り。

中には「今度一緒に遊ばない?」なんて迫ってくる子までいて、慌てて頭を下げて走り去ったりもした…

後から来たギルドメンバーにも、ギルドチャットで声をかけて知り合いを当たって貰ったのだが…なかなか有力な手掛かりは得られない。

覚悟はしていたが…こんなにも手掛かりを掴めないとは。

とりあえず、一度溜まり場へ戻ろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8629m/>

とあるプリーストの受難

2010年10月9日07時14分発行